

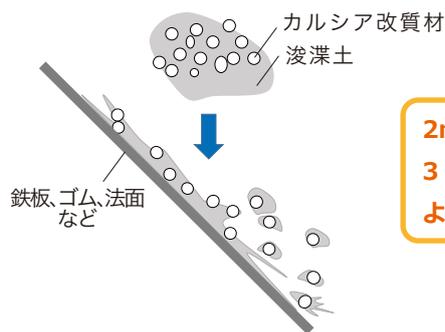
「カルシア落下混合船」とは

カルシア落下混合船は、リクレーマ船にカルシア改質材の供給ホッパ、供給コンベアおよび落下混合用コンベアを搭載したものです。浚渫土とカルシア改質材をコンベアからの落下時に混合し、カルシア改質土を効率よく大量に製造することができます。



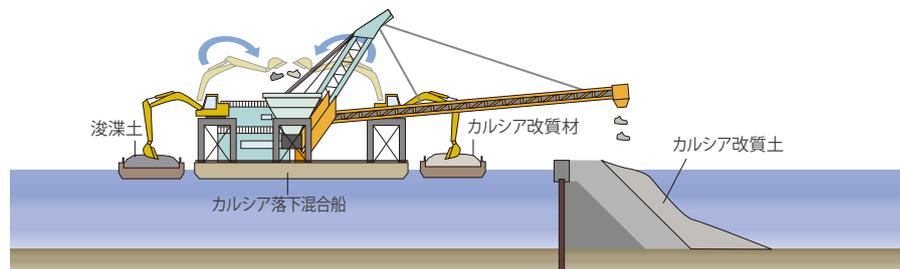
カルシア落下混合船施工状況

落下混合の原理



2m以上の落差で
3回落下することにより
より均一となる。

落下混合船の施工模式図



カルシア落下混合船の特徴

● 大規模施工が可能

2,500 ~ 4,000m³/日のカルシア改質土の製造・排出が可能

● 施工の効率化が実現

艀装が不要で、施工期間を短縮することが可能

船からの排出時に3回の落下混合が完了するため、船外での混合作業が不要

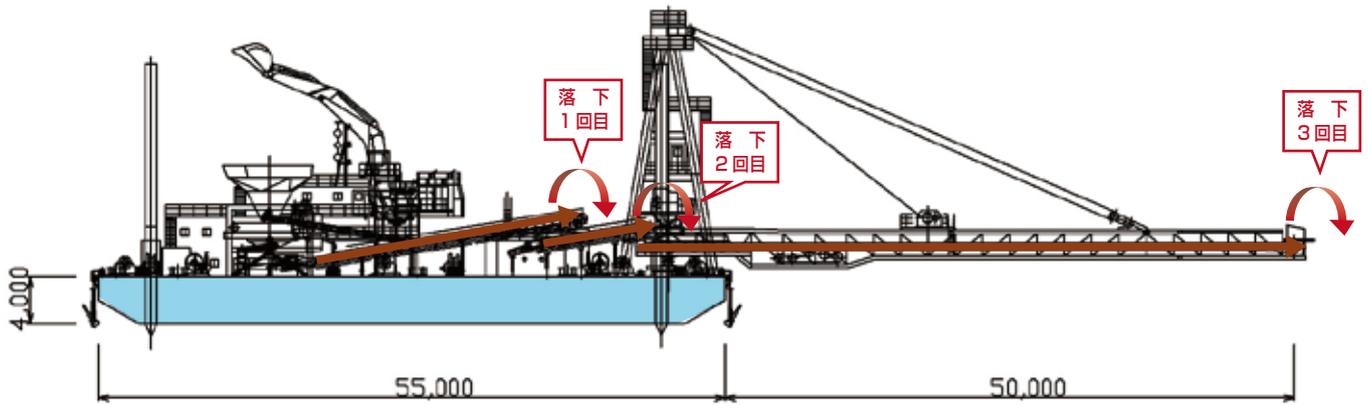
トレミー管を用いた直接水中排出により、浅場・干潟の造成や深掘の埋戻が可能

● 品質確保・向上に貢献

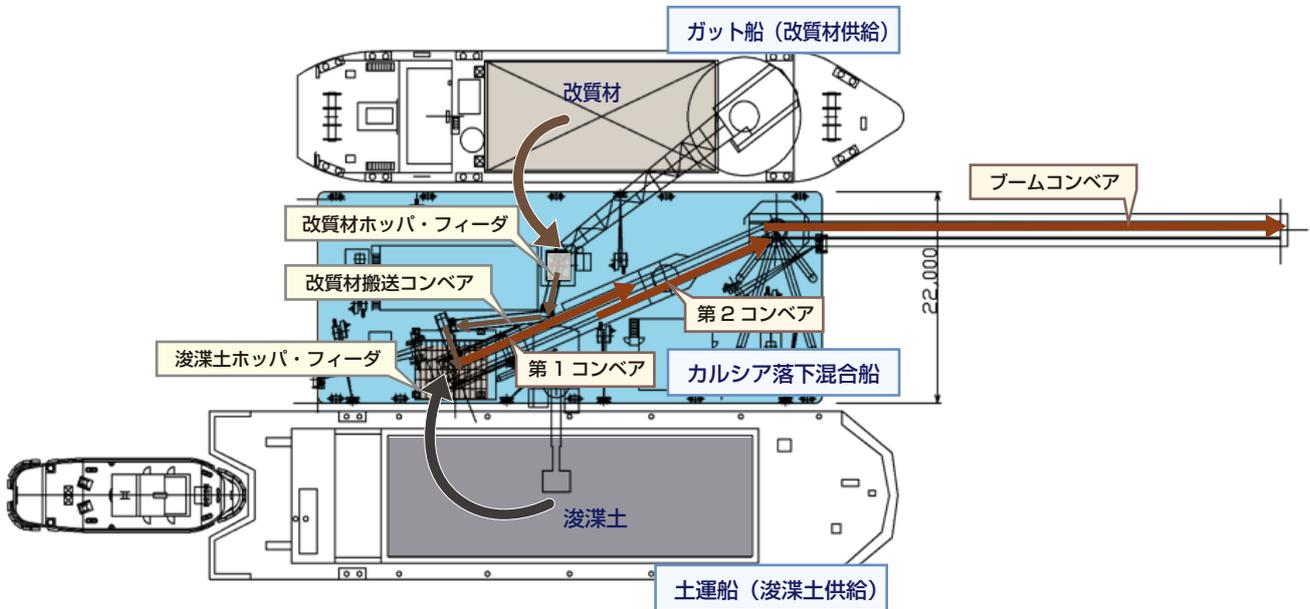
改質材の混合率やカルシア改質土の密度、含水比をリアルタイムで確認できる

改質材の混合量の過不足に迅速に対応できるため、品質の良い改質土が製造可能

カルシア落下混合船の設備概要



船体側面図



船体平面図

仕様一覧

揚土能力	1,500m ³ /h
ブーム長、払出高さ	船側から 50.00m 海面から 12.90m (10°)
船体寸法	L55m×B22m×H4m 喫水 2m
主発電機	AC440V 800kVA 1基
補助発電機	AC440V 150kVA 1基
カルシア供給機器用発電機	AC440V 150kVA 1基
スパッド	850mm×850mm×19.50m 有効水深 10m 2本
バックホウ形式 数量、バケット容量	日立 EX1900 1台 11.6m ³ (PL)

浚渫土ホッパ	40m ³ 振動篩付き
浚渫土フィーダ	ベルトスケーラ付き 1台
カルシア改質材ホッパ	15m ³
カルシア改質材フィーダ	600t/h 3台 ベルトスケーラ付き 1台
第1コンベア	2,000t/h
第2コンベア	2,000t/h
ブームコンベア	2,000t/h
トレミー管	—